



岐阜県感染症発生動向調査週報

Gifu Infectious Diseases Weekly Report

令和3年4月9日 岐阜県感染症情報センター（岐阜県保健環境研究所）

2021年第13週
(3/29~4/4)

<情報編>

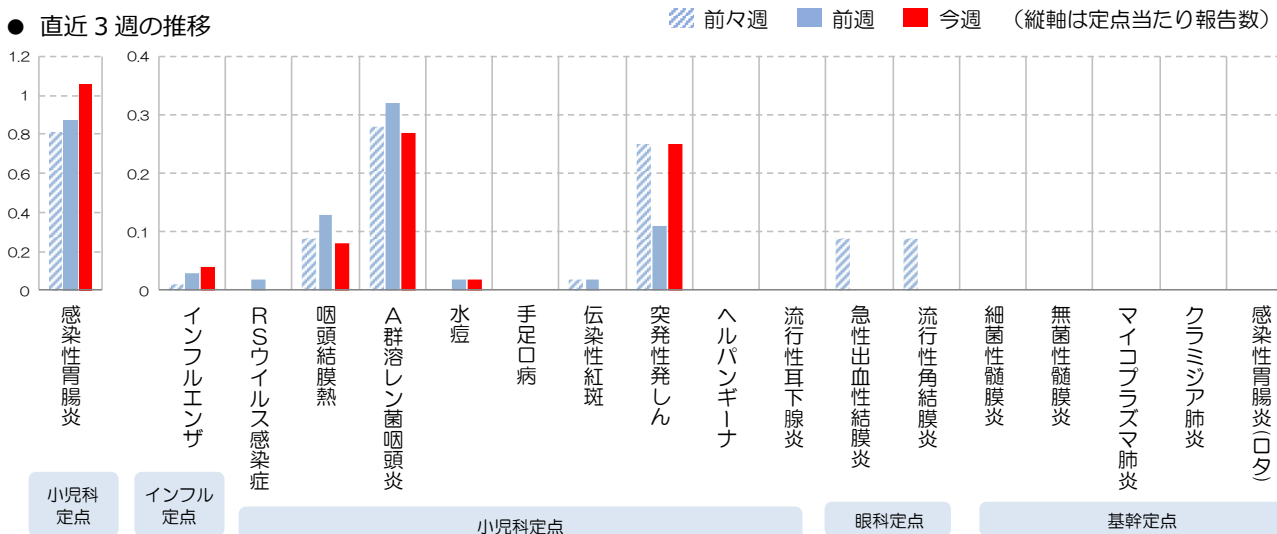
今週の主な動向

- 新型コロナウイルス感染症について、岐阜県における発生報告数は先週と同程度ですが、全国では「まん延防止等重点措置」が実施されるなど、発生報告数が急増している地域があります。
- RSウイルス感染症について、岐阜県では現在その兆候がみられませんが、発生報告数の全国平均は増加傾向を示しており、全国規模では感染が拡大しています。

定点把握対象疾患

<インフルエンザ定点：87か所、小児科定点：53か所、眼科定点：11か所、基幹定点：5か所>

● 直近3週の推移



全数把握対象疾患

● 新規報告分

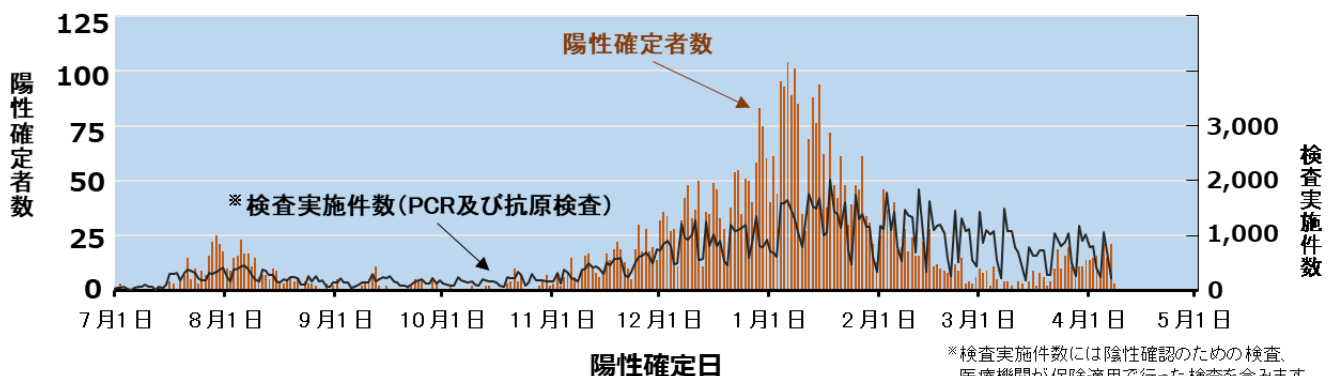
- 1類感染症：なし
- 2類感染症：結核 7例
- 3類感染症：なし
- 4類感染症：なし

5類感染症：侵襲性肺炎球菌感染症 1例
 新型インフルエンザ等感染症：新型コロナウイルス感染症 88例 (3/29~4/4(陽性確定日による集計))

トピック：新型コロナウイルス感染症

新型コロナウイルス感染症(岐阜県内検査分)について、陽性確定者の総数は4961人(県外居住者70人含む)となりました(令和3年4月8日17:00現在のデータによる)。そのうち近日分のデータをグラフ化すると下記ようになります。

新型コロナウイルス感染症の陽性確定者数と検査実施件数の推移(岐阜県内検査分)

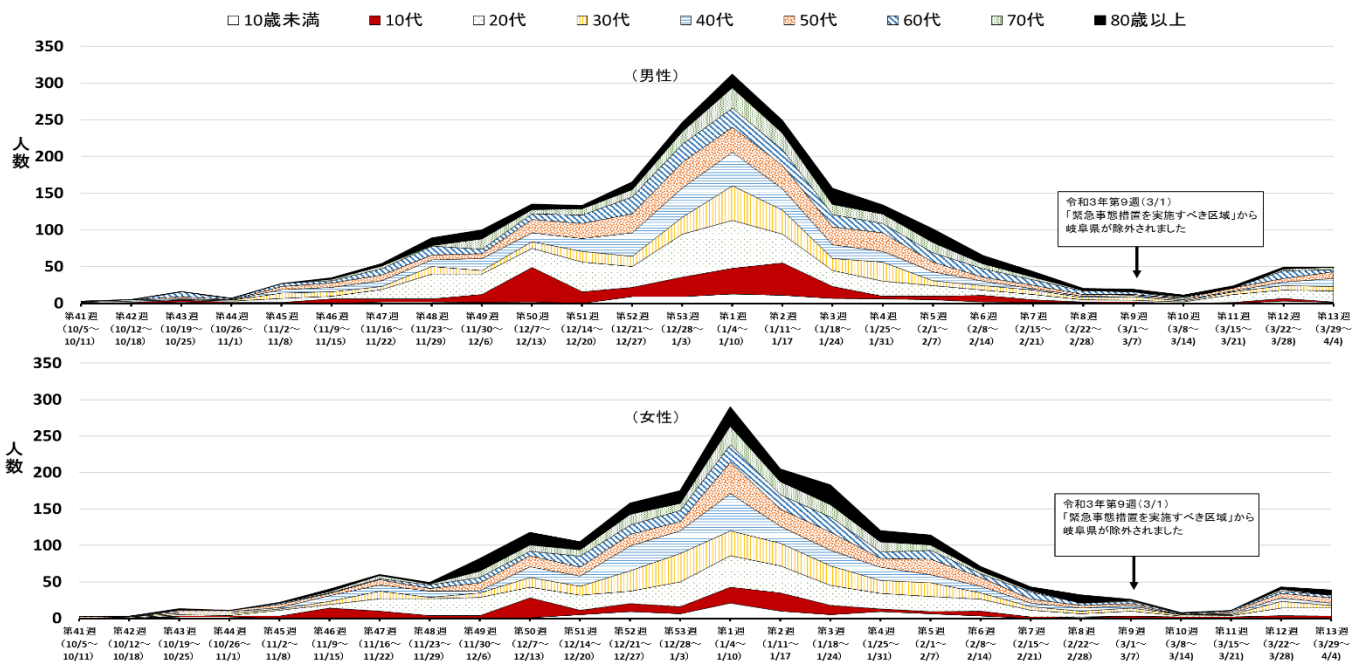


*検査実施件数には陰性確認のための検査、医療機関が保険適用で行った検査を含みます。

<情報編>

令和3年第13週の新型コロナウイルス感染症陽性確定者の報告数は88人であり、先週と同程度にとどまりました。しかし全国規模でみた場合、感染者数が急増して「まん延防止等重点措置」が実施された地域があり、県内での流行が再拡大するリスクは依然残っていると考えられます。県民の皆様にはなおご不便をおかけすることになりますが、この後発症者数を十分減少させてリバウンドを防ぐために、密閉・密集・密接（3密）の条件を避けること、マスクを着用すること、手洗いの習慣化を基本とし、多人数での長時間に及ぶ会食を避けるなど、感染リスクを避けた慎重な行動をお願いいたします。

第3波後の岐阜県における陽性確定者発生数の推移(週別・年代別)



(参考) 岐阜県 HP「新型コロナウイルス感染症【県内の感染動向】」

<https://www.pref.gifu.lg.jp/site/covid19/26547.html>

(参考) 岐阜県 HP「新型コロナウイルス感染症に対する岐阜県の対応について」

<https://www.pref.gifu.lg.jp/site/covid19/26717.html>

(参考) 岐阜県 HP「岐阜県 新型コロナウイルス感染症に関する情報」

<https://www.pref.gifu.lg.jp/site/covid19/>

(参考) 内閣官房 HP「新型コロナウイルス感染症 まん延防止等重点措置」

<https://corona.go.jp/emergency/>

※令和2年10月29日、厚生労働省は新型コロナウイルス感染症に関する現在の状況と、これまでに得られた科学的知見について、新たに10の知識としてとりまとめました。この中には、新型コロナウイルス感染症対策分科会から10月23日に提言された『感染リスクが高まる「5つの場面」』についても記載されています。また、新型コロナウイルスの変異についての解説も追加されました。

・「(2021年2月時点) 新型コロナウイルス感染症の“いま”についての11の知識」厚生労働省

<https://www.mhlw.go.jp/content/000749530.pdf>

※ 感染予防と感染拡大防止のための対策として、手洗い、咳エチケットを徹底しましょう。発熱や咳などの症状がある場合は外出を控え、また日常においても不要不急の外出は控えましょう。

これまでのデータから、集団感染が起こりやすいのは以下の条件がそろった時との報告がされています。

1. 密閉空間（換気の悪い密閉空間である）
2. 密集場所（多くの人が密集している）
3. 密接場面（互いに手を伸ばしたら届く距離での会話や発声が行われる）

このことから、感染のリスクを低減させるためには、これら3つの密が重なる条件（3密）を避けることが重要です。